

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値			報告時 検出下限値
				検体1	検体2	検体3	
[3-1] オクタメチルシクロテトラシロキサ ン 詳細環境調査・生物(単位: ng/g-wet) 地点ベース検出頻度: 8/12(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 21/36(欠測等: 0) 検出範囲: nd~65 検出下限値範囲: 0.72~1.9 検出下限値: 0.79 要求検出下限値: 310	岩手県	1	山田湾 (ムラサキイガイ)	nd	nd	nd	0.74
		2	山田湾 (アイナメ)	※0.75	nd	nd	0.75
	東京都	3	東京湾 (スズキ)	7.2	3.9	14	0.77
	横浜市	4	横浜港 (ミドリイガイ)	3.2	3.5	3.1	0.74
	川崎市	5	川崎港扇島沖 (スズキ)	9.4	6.7	8.4	0.72
	石川県	6	能登半島沿岸 (ムラサキイガイ)	nd	nd	nd	0.72
	大阪府	7	大阪湾 (スズキ)	4.1	4.3	9.6	0.74
	兵庫県	8	姫路沖 (スズキ)	nd	3.9	1.3	0.72
	岡山県	9	水島沖 (ボラ)	65	1.1	1.1	1.9
	山口県	10	徳山湾 (ボラ)	nd	nd	nd	0.74
	香川県	11	高松港 (ボラ)	1.9	1.7	2.4	0.73
	大分県	12	大分川河口 (大分市) (スズキ)	nd	nd	0.93	0.79

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点・生物種数/調査地点・生物種数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) ※: 参考値 (調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」  
以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)